

2025 年度

神奈川大学大学院

入 学 試 験 要 項

【 理 学 研 究 科 】

【 工 学 研 究 科 】

**KU** 神奈川大学

## はじめに

本冊子には、神奈川大学大学院への入学を希望する方に必要な情報が記載されていますので、よく読んでいただき、ご自身に必要なとされる情報を正確に取得し、間違いのないように出願手続きを行ってください。

### 出願前にお願い

◆ **志望する指導教員の研究内容がご自身の研究内容と合致しているかどうかを事前に指導教員とよく相談し、出願書類を提出してください。相談する際は、下記2点をお送りください。**

- ・履歴書(小学校～大学の学歴の詳細、自身の総修学年数、学位取得状況を含む)
- ・研究計画書(本学大学院において行う研究活動の計画を記載したもの)

◆「大学院生募集情報」については、本学公式ホームページにて公開いたしますので、ご確認ください。

[https://www.kanagawa-u.ac.jp/admissions/news/details\\_27538.html](https://www.kanagawa-u.ac.jp/admissions/news/details_27538.html)

◆本学教員の連絡先については、本学のホームページ等で、志望する指導教員の連絡先を確認できない場合は、ホームページ上の「事前相談用フォーム」よりご連絡ください。

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=patc-lgnirj-91803cbf03c0b19aa6d9eb7115dffcab>

◆理学研究科では、志望指導教員が許可すれば、英語のみで卒業できる場合がありますので、事前に志望指導教員および入試センターにご連絡ください。



◆出願後、WEB 願書に登録した内容(研究科・領域・専攻など)の変更はできません。

◆合格発表後でも、提出された書類が不正であることが判明した場合は入学許可を取り消します。

### 安全保障輸出管理について

神奈川大学大学院では、「外国為替および外国貿易法」に基づいて「神奈川大学安全保障輸出管理規程」を定め、物品の輸出や技術の提供、人材の交流の観点から「外国人留学生」の受け入れについて厳格な管理を行っています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育・指導が受けられない場合がありますので、**願書の提出の前に、志望する指導教員と事前によく相談を行うなど、十分に注意をしてください。**

なお、外国人留学生の方は、本学大学院入学後に「外国為替および外国貿易法」を遵守していただくこととなります。

## 目次

1	神奈川大学大学院のアドミッション・ポリシー	- 1~2
2	募集人員	- 2
3	入学試験日程	- 3~4
4	出願資格・出願書類	- 5~11
5	出願方法	- 12
6	入学検定料払込方法	- 13
7	試験日、試験時間および試験科目・配点	- 14~19
8	筆記試験免除制度	- 20
9	過去問題について	- 20
10	障がいおよび病気等のある方へ	- 20
11	大規模災害罹災者に対する入学試験等の対応	- 20
12	学修支援制度	- 20
13	受験上の注意	- 20
14	試験会場	- 21
15	合格発表	- 21
16	入学手続	- 21~22
17	学費	- 22
18	奨学金制度	- 22

# I 神奈川大学大学院アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

## 理学研究科

### ■博士前期課程

#### 1. 大学院教育によって培う能力

(1) 本研究科の博士前期課程では、理学専攻と各領域の専門基礎知識を基盤とした論理的思考力と表現力を身につけ、理学専攻関連分野において教育・研究・開発の中核として活躍できる能力を備えた人を育成します。

#### 2. 本専攻の求める入学者

(1) 自然科学における専門分野の基礎学力を有する人

(2) 自然の摂理を理解・解明し、基礎的あるいは応用的観点から基礎知識の深化と研究を推進する意欲のある人

(3) 英語で書かれた専門分野の教科書が理解できる程度の英語能力のある人

#### 3. 大学までの能力に対する評価(選抜方法)

(1) 大学で培った英文の読解力と各領域の専門分野における基礎知識を評価するために、英語と専門に関する筆記試験を行います。

(2) 研究能力を評価するために、口述試験を行います。

### ■博士後期課程

#### 1. 大学院教育によって培う能力

(1) 本研究科の博士後期課程では、理学専攻と各領域の専門基礎知識を基盤とした論理的思考力と表現力を身につけ、理学専攻関連分野において、教育・研究・開発の中核として活躍できる能力を備えた人を育成します。

#### 2. 本専攻の求める入学者

(1) 自然科学における専門分野の確かな学力を有する人

(2) 自ら新たな問題を発掘し、それを解決する意欲を持ち、技術基盤社会において指導的役割を果たし活躍することを目指す人

(3) 英語で書かれた専門分野の学術論文が読める程度の英語読解力を有し、論文を執筆できる程度の英語作文力を修得する意欲のある人

#### 3. 博士前期課程までの能力に対する評価(選抜方法)

(1) 博士前期課程の研究で培った英文の読解力を評価するための筆記試験を行います。

(2) 博士論文を書くことができる潜在的な能力を評価するために、修士論文の内容に関する口述試験を行います。

## 工学研究科

### ■博士前期課程

#### 1. 大学院教育によって培う能力

(1) 専門に関する高度な知識、および専門以外の関連分野に関する幅広い知識

(2) 社会的・学術的観点から重要な研究課題を解決する能力

#### 2. 本研究科の求める入学者

(1) 各専攻分野における基礎学力を有する人

(2) 専門分野をより深く修得し、人類社会にとって有用な技術開発を行うことに熱意と意欲を有する人

#### 3. 大学までの能力に対する評価(選抜方法)

本研究科では、以下の4種類の入学試験を実施しています。

(1) 一般入試は年2回実施され、大学卒業程度の学力を基礎および専門科目、語学(英語)、専修志望科目に関する口頭試問により評価します。

(2) 外国人留学生入試は年2回実施され、外国人であって修士の学位取得を目的として入学を希望する者を対象とし、大学卒業程度の学力を基礎および専門科目、語学(日本語)、本研究科が行う講義・演習科目を理解する能力について口頭試問により評価します。

(3) 特別選考入試は年2回実施され、大学卒業見込みの者および出願時に卒業後3年以内の者に対して大学での学業成績と口頭試問により評価します。

(4) 社会人特別入試は年2回実施され、経歴に関連した専門科目および語学(英語)、口頭試問により評価します。

## ■博士後期課程

### 1.大学院教育によって培う能力

- (1)専門に関する最先端の高度な知識
- (2)研究グループを統率し、専門的な研究開発を遂行する能力
- (3)国際的コミュニケーション能力

### 2.本研究科の求める入学者

- (1)各専攻分野における高度な学力を有する人
- (2)国際的に活躍する意欲を有する人

### 3.博士前期課程までの能力に対する評価(選抜方法)

本研究科では、以下の3種類の入学試験を実施しています。

- (1)一般入試:語学(英語)並びに、修士論文、専修科目についての口頭試問により評価します。
- (2)社会人特別入試:提出書類を中心に関連した専門科目および語学(英語)について口頭試問により評価します。
- (3)外国人留学生入試:外国人であって博士の学位取得を目的として入学を希望する者を対象とし、語学(日本語または英語)並びに、修士論文、専修科目についての口頭試問により評価します。

詳細は本学公式ホームページでもご確認いただけます。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/disclosure/education/policy/>



## 2 募集人員

研究科	専攻	領域	博士前期課程 募集人員	博士後期課程 募集人員	修学キャンパス
理学研究科	理学専攻	数学領域	59	3	横浜キャンパス
		物理学領域			
		情報科学領域			
		化学領域			
		生物科学領域			
工学研究科	工学専攻	機械工学領域	120	11	
		電気電子情報工学領域			
		応用化学領域			
		情報システム創成領域			
		経営工学領域			
		応用物理学領域			
		生命機能工学領域			
	建築学専攻	-	30	3	

◎上記入学定員は、外国人留学生入試・社会人特別入試による募集人員を含みます。

◎夏季入学試験の定員は若干名とします。

### 3 入学試験日程

日本国外からの出願については郵送必着です。出願期間締切までに余裕をもって早めに郵送してください。  
やむを得ない事情により間に合わない場合は、入試センターまでご相談ください。

## 秋季入学試験(2025年4月入学)・夏季入学試験(2024年10月入学)

※夏季入学試験で合格した場合、授業は9月中旬より開始します。

### 【博士前期課程】【博士後期課程】

試験区分	研究科	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
一般入試	理学研究科 工学研究科	[WEB出願] 2024年 6月29日(土) ~ 7月3日(水)	2024年 8月29日(木) [筆記] 8月30日(金) [口述]	2024年 9月6日(金)	※秋季入学試験 [第一次] 2024年9月18日(水) [第二次] 2025年2月28日(金)  ※夏季入学試験 2024年9月13日(金)
外国人 留学生入試					
社会人 特別入試					

※秋季入学試験では工学研究科博士後期課程の募集はしていません。

※理学研究科博士後期課程の社会人特別入試は口述試験のみ。

※工学研究科の社会人特別入試は口述試験のみ。

## 春季入学試験(2025年4月入学)

### 【博士前期課程】【博士後期課程】

試験区分	研究科	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
一般入試	理学研究科 工学研究科	[WEB出願] 2025年 1月4日(土) ~ 1月8日(水)	2025年 3月6日(木) [筆記] 3月7日(金) [口述]	2025年 3月13日(木)	2025年3月19日(水)
外国人 留学生入試					
社会人 特別入試					

※理学研究科博士後期課程の社会人特別入試は口述試験のみ。

※工学研究科の社会人特別入試は口述試験のみ。

大学院入試スケジュール

1日目		10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	
工学研究科	前期	一般	基礎および専門					語学						
		留学生	基礎および専門					語学						
		社会人	筆記試験なし											
	後期	一般							語学					
		留学生							語学					
		社会人	筆記試験なし											
理学研究科	前期	一般	専門					語学						
		留学生	専門					語学						
		社会人							語学					
	後期	一般							語学					
		留学生							語学					
		社会人	筆記試験なし											

2日目		10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	
工学研究科	前期	一般						口述試験						
		留学生												
		社会人												
	後期	一般						口述試験						
		留学生												
		社会人												
理学研究科	前期	一般						口述試験						
		留学生	口述試験											
		社会人												
	後期	一般						口述試験						
		留学生	口述試験											
		社会人												

## 4 出願資格・出願書類

### 【博士前期課程】

#### 一般入試

次の(1)～(9)の要件のいずれかを満たす者。

- (1) 大学を卒業した者または2025年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を取得した者または取得見込みの者。
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者または修了見込みの者。
- (4) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
- (5) 大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと、当該研究科において認められた者。
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または修了見込みの者。

※中国における「高等教育自学考试制度」により卒業した者は、出願資格を確認します。出願期間前に入試センターに連絡してください。

- (7) 日本において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者および2025年3月までに修了見込みの者。
- (8) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること。その他、文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- (9) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年3月までに22歳に達した者。

#### 外国人留学生入試

原則として、日本国籍を有しない者で、「一般入試」記載の出願資格(1)～(9)の要件のいずれかを満たす者。

#### 社会人特別入試

##### ●理学研究科

「一般入試」記載の出願資格(1)～(9)の要件のいずれかを満たし、かつ、次のAまたはBの条件を満たす者(ただし、見込みの者を除く)。

- A. 大学卒業後実務経験3年以上の者(家事専従者を含む)。
- B. 大学卒業後2年以上の勤務歴があり、企業・学校・官公庁等から所属長の依頼によって派遣される者。

##### ●工学研究科

官公庁・学校・企業等に技術者・教員・研究者等として出願時に2年以上勤務し、かつ、「一般入試」記載の出願資格(1)～(9)の要件のいずれかを満たす者(ただし、見込みの者を除く)。

#### [注意事項]

1. 出願資格(1)の「大学」とは日本国内の大学を指します。
2. 出願資格(2)の「学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を取得した者」とは、大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者のことです。
3. 出願資格(5)および(9)によって出願する者は、個別の入学資格審査(以下「個別審査」という)を行います。

詳細については、本学公式ホームページより確認してください。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/admissions/graduateschool/individual/>

4. 夏季入学試験(2024年10月入学)に出願する者は、2024年9月までに上記の資格を満たすものとします。なお、出願資格(1)および(7)(9)における「2025年3月まで」の表記は「2024年9月まで」と読み替えるものとする。



個別審査



## 【博士後期課程】

### 一般入試

次の(1)~(6)の要件のいずれかを満たす者。

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者あるいは2025年3月までに修士の学位または専門職学位を取得見込みの者。
- (2) 修士の学位と同等以上の外国の学位または専門職学位と同等以上の外国の学位を有する者あるいは取得見込みの者。
- (3) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者あるいは授与見込みの者。
- (5) 日本において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者あるいは授与見込みの者。
- (6) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年3月までに24歳に達した者。

### 外国人留学生入試

原則として、日本国籍を有しないもので、「一般入試」記載の出願資格(1)~(6)の要件のいずれかを満たす者。

### 社会人特別入試

#### ●理学研究科

「一般入試」記載の出願資格(1)~(6)の要件のいずれかを満たし、かつ、次のAまたはBの条件を満たす者(ただし、見込み者を除く)。

A 修士の学位または専門職学位取得後実務経験3年以上の者(家事専従者を含む)。

B 修士の学位または専門職学位取得後2年以上の勤務歴があり、企業・学校・官公庁等から所属長の依頼によって派遣される者。

#### ●工学研究科

次のいずれかを満たす者。

(ア)「一般入試」記載の出願資格(1)(2)(4)(5)の要件のいずれかを満たし、かつ、入学時において、博士前期(修士)課程または専門職学位課程を終了後、官公庁・学校・企業等に技術者・教員・研究者等として2年以上勤務した経験を有する者(ただし、見込み者を除く)。

(イ) 次のA.またはB.の条件を満たす者

A. 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)。

入学時において、大学卒業後、官公庁・学校・企業等に技術者・教員・研究者等として5年以上勤務した経験を有する者。

B. 本大学院において修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。

入学時において、官公庁・学校・企業等に技術者・教員・研究者等として9年以上勤務した経験を有する者。

#### 【注意事項】

1. 出願資格(6)および工学研究科「社会人特別入試」の出願資格(イ)のBによって出願する者には、個別の入学資格審査(以下「個別審査」という)を行います。

詳細については、本学公式ホームページより確認してください。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/admissions/graduateschool/individual/>

2. 夏季入学試験(2024年10月入学)に出願する者は、2024年9月までに上記の資格を満たすものとします。なお、出願資格(1)および(6)における「2025年3月まで」の表記は「2024年9月まで」と読み替えるものとする。




個別審査

## ◎理学研究科出願書類【博士前期課程】

以下の表で必要書類を確認し、すべてA4サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターパックライト(青色)	全員提出	<b>未記入のものを2つ折りにしてご提出ください。</b> <b>(大学から志願者に対して受験票を発送する際に使用します)</b>
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式 A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4 cm×3 cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式 B】 <b>6</b> 入学検定料振込方法をご確認ください。
卒業(見込)証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「氏名」「生年月日」「入学年月」「卒業年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。</li> <li>・卒業見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り。</li> <li>・卒業証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、卒業証書の Certified True Copy*を提出してください。</li> <li>・出願資格(2)で出願する場合は学位授与(見込)証明書(原本)をご提出ください。</li> </ul>
成績証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全在籍期間の成績が記載されているもの。</li> <li>・卒業見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り。</li> <li>・成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy*を提出してください。</li> <li>・日本国内の他大学出身の方で成績証明書に GPA の記載がない場合には別途証明書を提出してください。</li> </ul>
研究計画書	全員提出	【様式 C】
住民票(原本)	該当者のみ	<b>対象:日本国籍を有していない方</b> 発行日が出願開始日より3か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの
日本語能力評価票	該当者のみ	【様式 D】 <b>対象:日本国籍を有していない方</b> (在留資格が「永住者」の場合は提出不要) ※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。 ※日本語能力に関する結果を記入した場合には、成績証明書等(原本)を提出すること。
在職証明書等	該当者のみ	<b>対象:社会人特別入試(ただし家事専従者は除く)</b> 書式任意:在職期間・職務内容が明記されているもの
受験許可書	該当者のみ	<b>対象:社会人特別入試の出願資格 B 該当者かつ入学後も在職する方</b> (所属機関の長が作成したもの・書式任意)
大学院長期履修学生制度 適用申請書	該当者のみ	【様式 F】 <b>対象:長期履修学生制度を希望する方</b> 詳細は本学公式ホームページをご確認ください。 <a href="https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program_graduateschool/">https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program_graduateschool/</a> 

### 【注意事項】

\*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。

在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

## ◎理学研究科出願書類【博士後期課程】

以下の表で必要書類を確認し、すべてA4サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターパックライト(青色)	全員提出	<b>未記入のものを2つ折りにしてご提出ください。</b> <b>(大学から志願者に対して受験票を発送する際に使用します)</b>
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4 cm×3 cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式B】 <b>6</b> 入学検定料振込方法をご確認ください。
博士前期(修士)課程修了(見込)証明書(原本) または 専門職学位課程修了(見込)証明書(原本) <b>出身学校が発行したものに限り</b>	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「氏名」「生年月日」「入学年月」「修了年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。</li> <li>・修了見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り。</li> <li>・修了証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、修了證書のCertified True Copy*を提出してください。</li> <li>・社会人特別入試を希望し出願資格(5)(6)で出願する方は最終学歴に該当する出身校が発行した卒業(修了)証明書を提出すること</li> </ul>
成績証明書(原本) <b>出身学校が発行したものに限り</b>	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全在籍期間の成績が記載されているもの。</li> <li>・修了見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り。</li> <li>・成績証明書が発行されない場合は、成績表のCertified True Copy*を提出してください。</li> </ul>
研究計画書	全員提出	【様式C】
修士論文の概要 (またはそれに相当するもの)	全員提出	(3,000字程度) ※外国人留学生入試の方は文字数制限なし
修士論文の写し (またはそれに相当するもの)	全員提出	(A4片面印刷)
住民票(原本)	該当者のみ	<b>対象:日本国籍を有していない方のみ提出</b> 発行日が出願開始日より3か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの
日本語能力評価票	該当者のみ	【様式D】 <b>対象:日本国籍を有していない方のみ提出</b> (在留資格が「永住者」の場合は提出不要) ※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。 ※日本語能力に関する結果を記入した場合には、成績証明書等(原本)を提出すること。
在職証明書等	該当者のみ	<b>対象:社会人特別入試(ただし家事専従者は除く)</b> 書式任意:在職期間・職務内容が明記されているもの
指導教員の推薦書	任意提出	<b>対象:一般入試</b>
受験許可書 (社会人特別入試)	該当者のみ	<b>対象:社会人特別入試の出願資格B該当者または入学後も在職する方</b> (所属機関等または、所属部局の長が作成したもの・書式任意)

### 【注意事項】

\*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。

在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

## ◎工学研究科出願書類【博士前期課程】

以下の表で必要書類を確認し、すべてA4サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターパックライト(青色)	全員提出	<b>未記入のものを2つ折りにしてご提出ください。</b> <b>(大学から志願者に対して受験票を発送する際に使用します)</b>
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式 A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4 cm×3 cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式 B】 <b>6</b> 入学検定料振込方法をご確認ください。
卒業(見込)証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	・「氏名」「生年月日」「入学年月」「卒業年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。 ・卒業見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限りです。 ・卒業証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、卒業證書の Certified True Copy*を提出してください。 ・出願資格(2)で出願する場合は学位授与(見込)証明書(原本)をご提出ください。
成績証明書(原本) 出身学校が発行したものに限り	全員提出	・全在籍期間の成績が記載されているもの。 ・卒業見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限りです。 ・成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy*を提出してください。 ・他大学出身の方で成績証明書に GPA の記載がない場合には別途証明書を提出してください。
研究計画書	全員提出※	【様式 C】 <b>※本学卒業見込者は除く。ただし、国籍が「日本」以外の者は提出すること。</b>
住民票(原本)	該当者のみ	<b>対象:日本国籍を有していない方</b> 発行日が出願開始日より3か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの
日本語能力評価票	該当者のみ	【様式 D】 <b>対象:日本国籍を有していない方</b> (在留資格が「永住者」の場合は提出不要) ※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。 ※日本語能力に関する結果を記入した場合には、成績証明書等(原本)を提出すること。
在職証明書等	該当者のみ	<b>対象:社会人特別入試(ただし家事専従者は除く)</b> 書式任意:在職期間・職務内容が明記されているもの
大学院長期履修学生制度適用申請書	該当者のみ	【様式 F】 <b>対象:長期履修学生制度を希望する方</b> 詳細は本学公式ホームページをご確認ください。 <a href="https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program_graduateschool/">https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program_graduateschool/</a>



### [注意事項]

\*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。

在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

## ◎工学研究科出願書類【博士後期課程】

以下の表で必要書類を確認し、すべてA4 サイズで提出してください。

指定の様式があるものは本学公式ホームページよりダウンロードし、出願書類を作成してください。

出願書類		備考
レターパックライト(青色)	全員提出	<b>未記入のものを2つ折りにしてご提出ください。 (大学から志願者に対して受験票を発送する際に使用します)</b>
経歴書 (留学にかかる資金計画含む)	全員提出	【様式 A】※証明写真を貼付してください。(サイズ:4 cm×3 cm)
入学検定料収納証明書貼付用紙	全員提出	【様式 B】 <b>6</b> 入学検定料振込方法をご確認ください。
博士前期(修士)課程修了(見込)証明書(原本) または 専門職学位課程修了(見込)証明書(原本) <b>出身学校が発行したものに限り</b>	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「氏名」「生年月日」「入学年月」「修了年月」および「出身学校名」が必ず記載されていること。</li> <li>・修了見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り。</li> <li>・修了証明書が発行されない、また上記条件を満たさない場合は、修了証書の Certified True Copy*を提出してください。</li> <li>・社会人特別入試の出願資格A.B.で出願する方は最終学歴に該当する出身校が発行した卒業(修了)証明書を提出すること</li> </ul>
成績証明書(原本) <b>出身学校が発行したものに限り</b>	全員提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全在籍期間の成績が記載されているもの。</li> <li>・修了見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限り。</li> <li>・成績証明書が発行されない場合は、成績表の Certified True Copy*を提出してください。</li> </ul>
研究計画書	全員提出※	【様式 C】 <b>※本学卒業見込者は除く。ただし、国籍が「日本」以外の者は提出すること。</b>
修士論文の概要 (またはそれに相当するもの)	全員提出	(3,000 字程度) ※外国人留学生入試の方は文字数制限なし
修士論文の写し (またはそれに相当するもの)	全員提出	(A4 片面印刷)
住民票(原本)	該当者のみ	<b>対象:日本国籍を有していない方</b> 発行日が出願開始日より3か月以内のもの 国籍・在留資格・在留期間・在留カード番号が明記されているもの
日本語能力評価票	該当者のみ	【様式 D】 <b>対象:日本国籍を有していない方</b> (在留資格が「永住者」の場合は提出不要) ※日本語学校や日本の大学の教員に作成を依頼すること。 ※日本語能力に関する結果を記入した場合には、成績証明書等(原本)を提出すること。
在職証明書等	該当者のみ	<b>対象:社会人特別入試(ただし家事専従者は除く)</b> 書式任意:在職期間・職務内容が明記されているもの
指導教員の推薦書	任意提出	<b>対象:一般入試</b>

### 【注意事項】

\*Certified True Copy: 証明書(原本)の内容が正しく複製されているものであることを作成元が証明したコピー(作成元とは、出身校を原則とし、日本語学校は認められません)。なお、中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育学歴認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。公証書は証明書として認められません。

◆提出書類が日本語または英語以外の場合は日本語訳を提出してください。※様式任意/翻訳者署名必須/本人翻訳可

◆海外より出願する場合は、住民票の代わりにパスポートおよび在留カードのコピーを提出してください。

在留カードをお持ちでない方は提出の必要はありません。

◆出身学校が統廃合または改名された場合や、卒業時と姓または名前が異なる場合はそれを証明する書類を提出してください。

# 留学生の皆さんへ

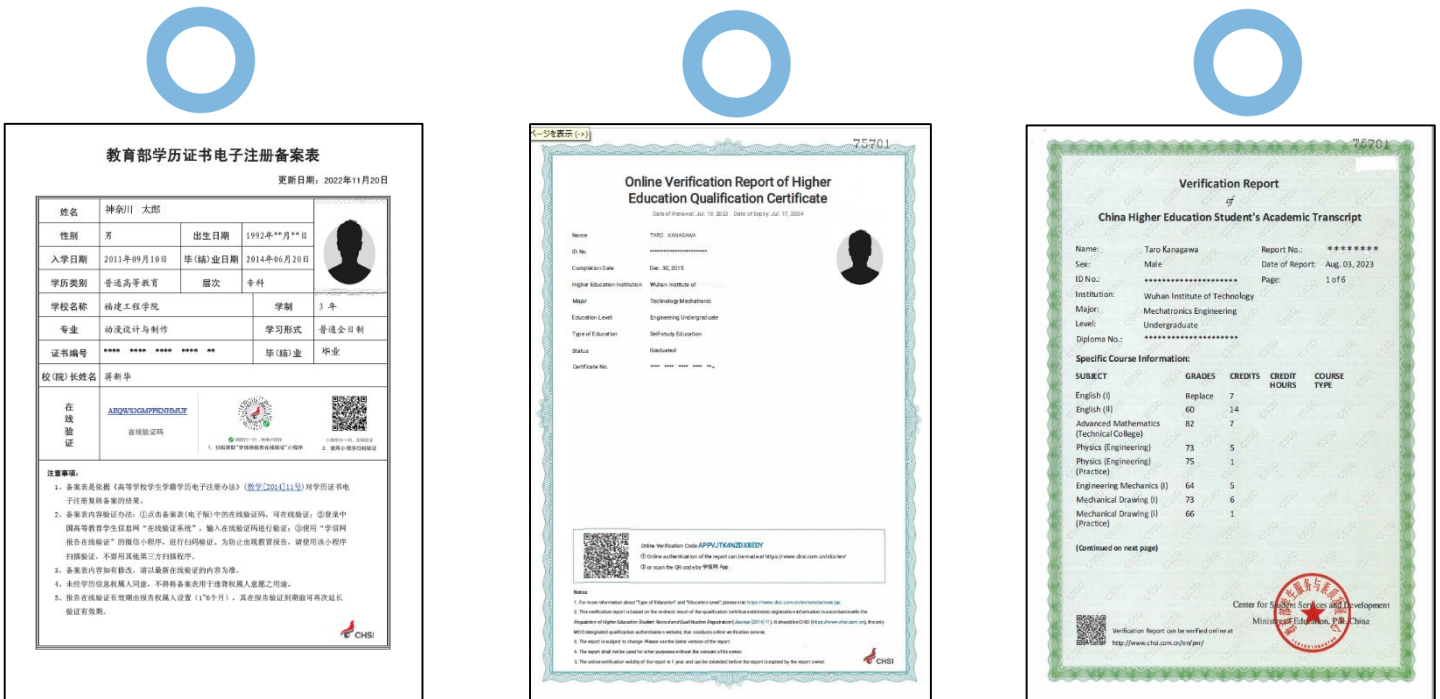
## (1) 出願書類について(卒業証書と卒業証明書の違い)



**卒業証書 (The Original Diploma)**  
 卒業式などで、出身学校から、原則として「1度  
 だけ」授与されるもの

**卒業証明書 (The Certification of graduation)**  
 学校が申請ごとに発行するもの  
 ※「氏名」「生年月日」「入学年月」「卒業年月」「出身学校名」  
 および「書類作成の発行日」が必ず記載されていること。  
 ※学校印が押印されていること。  
 ※卒業見込者は出願以前3か月以内に発行したものに限りま

◆中国国内の教育機関卒業生においては、中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する「高等教育學歷認証報告書(原本)」「高等教育成績認証報告書(原本)」も卒業証明書・成績証明書として認めます。



## 5 出願方法

**Step1~4 のすべての手続きで出願完了となります。**

- 3 入学試験日程の出願期間を確認のうえ、必ず期間内にすべての手続きを完了させてください。  
出願書類の郵送のみでは正式な出願とはなりませんのでご注意ください。

### Step1 出願書類の準備

必要な出願書類を確認してください。出身大学より発行される証明書類等は発行に時間がかかる場合がありますので、早めに準備をしましょう。

### Step2 出願内容を「WEB 願書」に登録

本学公式ホームページの「WEB 願書」より志願者の情報を入力してください。  
※登録後の志望先や試験科目は変更できませんのでご注意ください。

### Step3 入学検定料 35,000 円の振込

詳細は 6 入学検定料払込方法をご確認ください。  
海外送金の場合は、入学検定料金に送金手数料・外貨取扱手数料を加えた金額を振込むよう  
ご注意ください。  
※一度、納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。

### Step4 出願書類を入試センターに郵送

必要書類が同封されているかをもう一度確認し、出願書類を「**簡易書留・速達**」で郵送してください。

#### 【出願書類の郵送先】

〒221-8624 横浜市神奈川区六角橋 3 丁目 26-1 神奈川大学入試センター大学院担当宛  
3-26-1 Rokukakubashi, Kanagawa-ku, Yokohama 221-0802  
Kanagawa University Admission Center

**出願完了**

※出願内容に不備等がございましたら 045-481-5857 (入試センター) よりお電話またはメールにてご連絡いたします。不在着信があった場合は、折り返しご連絡ください。  
※受験票は試験日 1 週間前までにお送りいたします。

## 6 入学検定料払込方法

### 日本国内からの納入の場合

金融機関あるいはコンビニエンスストアより振込みをしてください。

#### ◆金融機関からの振込みの場合

振込用紙(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ票)を使い、黒インクまたは黒ボールペンで必要事項を記入後、金融機関の窓口(ATMは不可)から振込んでください。振込み後、振込用紙のⅠ・Ⅱ票に金融機関収納印が押されていることを確認してください。「入学検定料収納証明書(Ⅰ)」を「【様式 B】入学検定料収納証明書貼付用紙」の貼付欄に、はがれないようにのり付けして出願してください。Ⅱ票は本人保管となります。

#### ◆コンビニエンスストアからの支払いの場合

下記 URL または QR コードより「コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法」を確認し、お支払いください。振込用紙(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ票)は使用しません。

コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法をご確認ください。

<https://kanagawa-u.box.com/s/v72jleoo4hy827xvwwe3hbkexe1575j9>



### 日本国外(海外送金)から納入の場合

海外送金は銀行からの送金のみ受け付けます。

アリペイ(支付宝)等、送金アプリからの送金は不可です。

以下は、海外送金専用の振込先口座です。

通貨 (Currency of Payment)	日本円
送金目的 (Remittance Reason)	大学院入学検定料(Graduate School Screening Fee)
送金金額 (Amount of Payment)	<p>入学検定料 35,000 円+海外送金に係る手数料</p> <p>※海外送金時に、送金目的「Graduate School Screening Fee」と「受験生氏名」が分かるように必ず入力してください。</p> <p>※海外送金に必要なすべての手数料等は「送金人負担」[OUR(Applicant)] とします。検定料が不足して入金された場合は、出願を認められません。送金の際に現地金融機関に確認し、金額が不足しないように十分注意してください。</p>
海外からの送金先 (Remittance)  <u>海外送金専用口座</u> <u>日本国内金融機関からの</u> <u>振込は受付できません</u>	銀行名:三井住友銀行 (SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION) 支店名:横浜駅前支店 (YOKOHAMA EKIMAE BRANCH) 銀行住所:神奈川県横浜市西区北幸 1-3-23 (1-3-23 Kitasaiwai, Nishi-ku, Yokohama, Kanagawa, Japan) 口座番号:0547-0978903 受取人:神奈川大学(KANAGAWA UNIVERSITY) SWIFT CODE:SMBCJPJT



# 7 試験日、試験時間および試験科目・配点

## ◎理学研究科(理学専攻)

※「WEB 願書」の試験科目欄に選択した科目を入力してください。

一般入試			
【博士前期課程】			
試験科目 領域	試験科目(専門等)①② 専門	試験科目(語学等) 語学	口述試験
数学領域	専修を希望する領域から出題された問題を選択する。 なお、日本語または英語での解答とする。	専修を希望する領域から出題された問題を選択する。 英語(辞書 1 冊参照可 ただし電子辞書は不可) (100 点)  ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「英語」と入力してください。	受験者の志望領域を中心に行う。
物理学領域	<数学領域>数学 <物理学領域>物理学 <情報科学領域>情報科学		
情報科学領域	<化学領域>化学 <生物科学領域>生物学		
化学領域	①関連分野を含む基礎的事項に関する問題(必須) ②専門分野に関する問題(複数問中 3 問を当日選択) (200 点)		
生物科学領域	※「WEB 願書」試験科目(専門等)には、領域を入力してください。		

【注意】 1. 筆記試験では電卓等の使用を認めることがありますが、大学で用意したものを使用してください。  
使用可否 については、当日指示いたします。

### 【博士後期課程】

試験科目 領域	試験科目(語学等) 語学	口述試験
数学領域	専修を希望する領域から出題された問題を選択する。 英語(辞書参照不可) (100 点)	修士論文および受験者の志望領域を中心に行う。
物理学領域		
情報科学領域		
化学領域		
生物科学領域		

【注意】 1. 本学大学院理学研究科博士前期課程修了者および修了見込者については、語学認定試験をもって語学試験科目に代えます。  
2. 情報科学領域・化学領域・生物科学領域では、口述試験として、ご自身の研究内容等についてプレゼンテーション形式による口頭発表を課しています。発表用のパソコンやデータ(およびバックアップデータ)を忘れずに持参してください。

## ◎理学研究科(理学専攻)

※「WEB 願書」の試験科目欄に選択した科目を入力してください。

外国人留学生入試

### 【博士前期課程】

試験科目 領域	試験科目(専門等)①② 専門	試験科目(語学等) 語学	口述試験
数学領域	専修を希望する領域から出題された問題を選択する。 なお、日本語または英語での解答とする。	専修を希望する領域から出題された問題を選択する。  英語(辞書 1 冊参照可 ただし電子辞書は不可)(100 点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「英語」と入力してください。	受験者の志望領域を中心に行う。
物理学領域	<数学領域>数学 <物理学領域>物理学 <情報科学領域>情報科学 <化学領域>化学 <生物科学領域>生物学		
情報科学領域			
化学領域	①関連分野を含む基礎的事項に関する問題(必須) ②専門分野に関する問題(複数問中 3 問を当日選択) (200 点)		
生物科学領域	※「WEB 願書」試験科目(専門等)には、領域を入力してください。		

【注意】1. 筆記試験では電卓等の使用を認めることがありますが、大学で用意したものを使用してください。  
使用可否については、当日指示いたします。

### 【博士後期課程】

試験科目 領域	試験科目(語学等) 語学	口述試験
数学領域	専修を希望する領域から出題された問題を選択する。  英語(辞書参照不可) (100 点) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「英語」と入力してください。	修士論文および受験者の志望領域を中心に行う。
物理学領域		
情報科学領域		
化学領域		
生物科学領域		

【注意】1. 本学大学院理学研究科博士前期課程修了者および修了見込者については、語学認定試験をもって語学試験に代えます。  
2. 情報科学領域・化学領域・生物科学領域では、口述試験として、ご自身の研究内容等についてプレゼンテーション形式による口頭発表を課しています。発表用のパソコンやデータ(およびバックアップデータ)を忘れずに持参してください。

## ◎理学研究科(理学専攻)

※「WEB 願書」の試験科目欄に選択した科目を入力してください。

社会人特別入試			
【博士前期課程】			
試験科目 領域		試験科目(語学等) 語学	口述試験
数学領域	/	専修を希望する領域から 出題された問題を選択 する。 英語(辞書 1冊参照 ただし電子辞書は不 可)(100点) ※「WEB 願書」の試験 科目(語学等)に「英語」 と入力してください。	受験者の志望領域を中心 に行う。
物理学領域			
情報科学領域			
化学領域			
生物科学領域			

### 【博士後期課程】

試験科目 領域	筆記試験はありません。	口述試験
数学領域	/	修士論文および受験者の 志望領域を中心に行う。
物理学領域		
情報科学領域		
化学領域		
生物科学領域		

【注意】1. 情報科学領域・化学領域・生物科学領域では、口述試験として、ご自身の研究内容等についてプレゼンテーション形式による口頭発表を課しています。発表用のパソコンやデータ(およびバックアップデータ)を忘れずに持参してください。(なお、情報科学領域・生物科学領域では、本学大学院理学研究科の修士論文審査会を経たものは、これを口頭発表に代えることができます。)

## ◎工学研究科(工学専攻、建築学専攻)

※「WEB 願書」の試験科目欄に選択した科目を入力してください。

一般入試			
【博士前期課程】			
試験科目 専攻・領域	試験科目(専門等)①~③ 基礎および専門	試験科目(語学等) 語学	口述試験
機械工学	①専門:数学、工業力学、材料力学、熱力学、流体力学、機械力学、機械材料学、制御工学から3科目を選択(各100点)	英語(100点) (辞書参照不可) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「英語」と入力してください。	本人の専修しようとする科目を中心に行う。
電気電子情報工学	①基礎1:数学(100点) ②基礎2:電気電子情報基礎(情報基礎、電気回路、電気磁気学から2科目を当日選択)(各100点)		
応用化学	①基礎:基礎化学(100点) ②専門:物理化学、有機化学、無機化学、分析化学、高分子化学から2科目を選択(各100点)		
情報システム創成	①基礎1:数学(100点) ②基礎2:コンピュータ科学基礎(100点) ③専門:応用解析、情報工学、数理計画法から1科目を選択(100点)		
経営工学	①専門:経営数学、経営工学基礎、生産管理、人間工学から2科目を選択(各150点)		
応用物理学	①基礎1:物理学(200点) ②基礎2:数学(100点)		
生命機能工学	①専門:分子生物学、植物生理学、有機化学、無機化学、物理化学、高分子化学、生化学(基礎生物化学、分子生命化学)から3科目を選択(各100点)		
建築学	①小論文:小論文(100点) ②専門:構造、環境、計画から1科目を選択(200点)		

【注意】1. 筆記試験では電卓、関数電卓および物差しを使用することがありますが、大学で用意したものを使用してください。使用可否については、当日指示いたします。

### 【博士後期課程】

試験科目 専攻・領域		試験科目(語学等) 語学	口述試験
各専攻および領域		英語(100点) (辞書参照不可) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「英語」と入力してください。	修士論文および専修科目について行う。

【注意】1. 建築学専攻では、口述試験の中で、研究内容について口頭発表を課しています。パワーポイント等のスライドや修士設計等のポートフォリオを利用したい場合は、ご自身でパソコン・ファイル・ポートフォリオおよびバックアップデータを入れたUSBメモリーを面接会場に持参してください。

2. 応用化学領域では、口述試験として、研究内容についてプレゼンテーション形式による口頭発表を課しています。発表用のパソコン、データおよびバックアップデータを入れたUSBメモリーを忘れずに持参してください。

## ◎工学研究科(工学専攻、建築学専攻)

※「WEB 願書」の試験科目欄に選択した科目を入力してください。

外国人留学生入試

### 【博士前期課程】

試験科目 専攻・領域	試験科目(専門等) ①~③ 基礎および専門	試験科目(語学等) 語学	口述試験
機 械 工 学	①専 門:数学、工業力学、材料力学、熱力学、流体力学、機械力学、機械材料学、制御工学から3科目を選択(各100点)	日本語(100点) (辞書参照不可) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「日本語」と入力してください。	本人の専修しようとする科目を中心に行う。
電 気 電 子 情 報 工 学	①基礎1:数学(100点) ②基礎2:電気電子情報基礎(情報基礎、電気回路、電気磁気学から2科目を当日選択)(各100点)		
応 用 化 学	①基 礎:基礎化学(100点) ②専 門:物理化学、有機化学、無機化学、分析化学、高分子化学から2科目を選択(各100点)		
情 シ ス テ ム 報 ス テ ム 創 成	①基礎1:数学(100点) ②基礎2:コンピュータ科学基礎(100点) ③専 門:応用解析、情報工学、数理計画法から1科目を選択(100点)		
経 営 工 学	①専 門:経営数学、経営工学基礎、生産管理、人間工学から2科目を選択(各150点)		
応 用 物 理 学	①基礎1:物理学(200点) ②基礎2:数学(100点)		
生 命 機 能 工 学	①専 門:分子生物学、植物生理学、有機化学、無機化学、物理化学、高分子化学、生化学(基礎生物化学、分子生命化学)から3科目を選択(各100点)		
建 築 学	①小論文:(100点) ②専 門:構造、環境、計画から1科目を選択(200点)		

【注意】1. 筆記試験では電卓、関数電卓および物差しを使用することがありますが、大学で用意したものを使用してください。使用可否については、当日指示いたします。

### 【博士後期課程】

試験科目 専攻・領域		試験科目(語学等) 語学	口述試験
各 専 攻 お よ び 領 域		英語または日本語のいずれか1言語を選択(100点) (辞書参照不可) ※「WEB 願書」の試験科目(語学等)に「英語」または「日本語」を入力してください。	修士論文および専修科目について行う。

【注意】1. 建築学専攻では、口述試験の中で、研究内容について口頭発表を課しています。パワーポイント等のスライドや修士設計等のポートフォリオを利用したい場合は、ご自身でパソコン・ファイル・ポートフォリオおよびバックアップデータを入れたUSBメモリーを面接会場に持参してください。

2. 応用化学領域では、口述試験として、研究内容についてプレゼンテーション形式による口頭発表を課しています。発表用のパソコン、データおよびバックアップデータを入れたUSBメモリーを忘れずに持参してください。

## ◎工学研究科(工学専攻、建築学専攻)

※「WEB 願書」の試験科目欄に選択した科目を入力してください。

社会人特別入試

【博士前期課程】

試験科目 専攻・領域	筆記試験はありません。	口述試験
各 専 攻 お よ び 領 域		提出された書類を中心に 関連する専門科目および 外国語(英語)について行 う。

【博士後期課程】

試験科目 専攻・領域	筆記試験はありません。	口述試験
各 専 攻 お よ び 領 域		提出された書類、修士論 文に関する科目および外 国語(英語)について行 う。

- [注意] 1. 建築学専攻では、口述試験の中で、研究内容について口頭発表を課しています。パワーポイント等のスライドや修士設計等のポートフォリオを利用したい場合は、ご自身でパソコン・ファイル・ポートフォリオおよびバックアップデータを入れた USB メモリーを面接会場に持参してください。
2. 応用化学領域では、口述試験として、研究内容についてプレゼンテーション形式による口頭発表を課しています。発表用のパソコン、データおよびバックアップデータを入れた USB メモリーを忘れずに持参してください。

## 8 筆記試験免除制度

本学大学院入試では筆記試験を免除する制度を設けています。研究科により制度が異なりますので、本学公式ホームページを必ずご確認ください。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/admissions/graduateschool/special/>

なお、選考結果は、受験票にて最終確認をお願いいたします。

※筆記試験免除者には「受験票受験科目欄」に筆記試験免除と記載します。



## 9 過去問題について

大学院の過去の入試問題は、過去2年分を公表しており、無料で郵送をいたします。

本学公式ホームページから請求してください。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/request/graduateschool/>



## 10 障がいおよび病気等のある方へ

障がい(発達上の特性、拡大鏡、補聴器、車椅子の使用等)および病気等の理由により、入学試験当日に配慮を必要とする受験希望者は、出願開始日の1か月前までに本学入試センターまでご相談ください。事前の申請がない場合、または期間後の申請については、入学試験において、配慮ができない場合がありますのでご注意ください。

◆試験当日に配慮を必要とせず、入学後に配慮が必要となる場合は、大学での生活にスムーズに移行できるよう、合格後速やかに申し出てください。

◆不慮の事故等により、出願後に配慮が必要になった場合は、速やかに申し出てください。

## 11 大規模災害罹災者に対する入学試験等の対応

神奈川大学では、大規模災害により罹災された地域(災害救助法が適用された市町村)に居住されている受験希望者に対し、以下の対応をしています。

◆入学検定料の免除

◆入学金の全額免除

◆入学後の学費減免(罹災状況による)

※詳細は、本学公式ホームページの入試情報サイト(お知らせ)をご覧ください。

## 12 学修支援制度

学修支援として、本学では昼夜開講制度や大学院長期履修学生制度等の制度を取り入れています。

研究科によって受入れ状況が異なりますので、詳細は本学公式ホームページよりご確認ください。

[https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program\\_graduateschool/](https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program_graduateschool/)



## 13 受験上の注意

◆試験開始20分前までに試験場に集合してください。

◆試験開始後30分を過ぎた場合は、原則として受験を認めません。

◆受験票は必ず持参してください。忘れた場合は試験実施本部に申し出てください。

◆無記名答案および不正行為があった場合は、すべての受験を無効とします。

◆通信機器を含む電子機器は試験終了時まで使用できません。

◆昼食はなるべく持参してください。

## 14 試験会場

### 横浜キャンパス

試験室(教室・号館等)は試験日当日の掲示にて確認してください。

#### アクセス

- ◆東急東横線「白楽駅」または「東白楽駅」下車>> 徒歩 13 分
- ◆横浜駅西口バスターミナルから横浜市営バスを利用(東神奈川駅西口経由)>>約 14 分
- ◆片倉町駅前(横浜市営地下鉄)より横浜市営バス利用>>(約 6 分)



## 15 合格発表

秋季入学試験:2024年 9月 6日(金)

夏季入学試験:2024年 9月 6日(金)

春季入学試験:2025年 3月 13日(木)

- ◆合格、不合格ともに合格発表日付で本人(「WEB 願書」に登録いただいた住所)に速達で郵送します。
  - ※出願後に住所が変更になった場合には、変更後の住所を速やかにご連絡ください。
  - ※郵便事情によっては、到着まで数日要することがあります。
  - ※合否結果に関する通知が届かない場合は、本学入試センターまでご連絡ください。
- ◆大学内の掲示による発表は行いません。なお、電話等による入試結果及び合否等に関する問合せには一切応じません。

## 16 入学手続

### 1. 入学手続

3 入学試験日程の入学手続締切日を確認してください。入学手続要項および入学手続書類は合格通知書を郵送する際に同封します。なお、所定の期日までに入学手続をしない場合は、入学の権利は取り消されますのでご注意ください。

#### 秋季入学試験

入学手続は二段階で、第一次手続締切日までに入学金のみを納入し、第二次手続締切日までに、「入学手続書類」を送付するとともに学費等を納入してください。

#### 夏季入学試験

一括での手続となります。入学手続締切日までに「入学手続書類」を送付するとともに、入学金を含む学費等を納入してください。

※当該入試による入学時期は、2024年 10月(授業は9月から開始)です。そのため、合格発表日から入学手続締切日までの日程が非常に短くなっています。入試結果の通知が届きましたら、速やかに手続が進められるように入学金手続において提出する各種証明書等の事前準備を行うことを推奨します。

#### 春季入学試験

入学手続締切日までに「入学手続書類」を送付するとともに、入学金を含む学費等を納入してください。

### 2. 入学手続書類

- (1) 誓約書/同意書(本学所定の用紙)
- (2) 博士前期課程……卒業証明書  
博士後期課程……修士学位授与証明書または博士前期(修士)課程修了証明書  
(日本語以外で記載されたものについては、あわせて日本語訳も提出してください)。
- (3) 住民票(本人のみ記載のもの。本籍・マイナンバーの記載は不要。日本国籍を有しない方は在留資格および期間・国籍が明記されたもの)
- (4) 学生証用写真 1 枚(4 cm×3 cm)
- (5) 在留カードの写し(日本国籍を有しない方のみ)
- (6) 氏名訂正届(該当者のみ任意で提出)

※入学手続書類に日本語以外で記載されたものがある場合には、必ず日本語訳も提出してください。



### 3. 【留学生のみ】在留資格(留学)取得・在留期間更新手続について

入学手続後に国際課にて在留資格(留学)取得・在留期間更新手続をサポートします。詳細は本学公式ホームページをご確認ください。

・在留資格(留学)取得について

[https://www.kanagawa-u.ac.jp/international/welcome/contact/procedure/file/visa\\_acquisition.pdf](https://www.kanagawa-u.ac.jp/international/welcome/contact/procedure/file/visa_acquisition.pdf)

・在留期間更新手続について

[https://www.kanagawa-u.ac.jp/international/welcome/contact/procedure/file/visa\\_application.pdf](https://www.kanagawa-u.ac.jp/international/welcome/contact/procedure/file/visa_application.pdf)

在留資格(留学)取得・在留期間更新手続に関する問合せについて

神奈川大学国際課 [intl-visa@kanagawa-u.ac.jp](mailto:intl-visa@kanagawa-u.ac.jp)



## 17 学費(2025年度)

(単位:円)

区分 項目	理学研究科・工学研究科						
	博士前期課程			博士後期課程			
	年額	第1分納期	第2分納期	年額	第1分納期	第2分納期	
入学金	250,000 (125,000)	250,000 (125,000)	—	250,000 (0)	250,000 (0)	—	
学費	授業料	720,000	360,000	360,000	720,000	360,000	360,000
	施設設備資金	230,000 (115,000)	115,000 (57,500)	115,000 (57,500)	230,000 (115,000)	115,000 (57,500)	115,000 (57,500)
	実験実習費	95,000	47,500	47,500	95,000	47,500	47,500
委託徴収金	学生教育研究 災害傷害保険	1,750	1,750	—	2,600	2,600	—
	宮陵会準会員費	15,000 (0)	15,000 (0)	—	15,000 (0)	15,000 (0)	—
合計	1,311,750 (1,056,750)	789,250 (591,750)	522,500 (465,000)	1,312,600 (932,600)	790,100 (467,600)	522,500 (465,000)	

上記の学費は、「入学金」・「学生教育研究災害傷害保険」・「宮陵会準会員費」を除き、大学院修了時まで各年次同額です。

(注意)

- 学費の分納を希望する場合は、第1分納期分を入学手続時に納入し、第2分納期分は2024年10月末までに納入してください。
- 本学卒業生および本学大学院修了者に限り、「入学金」・「施設設備資金」・「宮陵会準会員費」及び「合計」は、下段( )内の金額です。
- 「演習費」は、必要経費の追加納入を求めることがあります。
- 本学に在学しているすべての学生は、日本国際教育支援協会の学生教育研究災害傷害保険に加入することが義務づけられています。初年度のみ納入で、在学中の教育研究活動中に被った災害・傷害に対して保険金が交付されます。
- 教職課程等、資格教育課程の履修者は、登録費等の納入が別途必要です。
- 学外実習を行う科目では、実習費用(交通費、滞在費、諸経費等)が別途必要です。詳細は、修学キャンパス教務課にてご確認ください。
- 長期履修学生制度許可学生は、学費が異なります。詳細は下記より本学公式ホームページをご確認ください。

[https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program\\_graduateschool/pdf/tuition\\_fees.pdf](https://www.kanagawa-u.ac.jp/education/program_graduateschool/pdf/tuition_fees.pdf)



## 18 奨学金制度

本学では多種多様な奨学金制度を整え、サポートしています。

詳細については本学公式ホームページよりご確認ください。

また、日本学生支援機構より昨年度から、修士課程への「業績優秀者返還免除に係る内定制度」が新たに導入されました。詳細は改めて本学公式ホームページより公開いたします。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/admissions/graduateschool/scholarship/>



## 神奈川大学の個人情報の取扱いについて

神奈川大学では、教育、研究および学生支援に必要な業務を遂行するため、十分な安全管理措置を講じた上で、以下の利用目的を定め、その達成のために個人情報を利用します。また、これらの利用目的を変更する場合は、変更前の利用目的と関連性を有すると合理的に認められる範囲において行い、変更した利用目的を本人に通知または公表します。

出願にあたって入試センターにお知らせいただいた個人情報については、以下のとおり取扱います。

### 個人情報の利用目的

お知らせいただいた個人情報は、以下の利用目的のために使用します。

- (1) 受験票等の送付のため
- (2) 入学試験の運営のため
- (3) 入学手続書類等の送付のため
- (4) 入学前教育のため
- (5) 図書館の利用(利用登録、図書貸出し等)のため
- (6) 入学辞退等の手続のため

### 個人情報の第三者提供について

1. 神奈川大学では、以下の場合を除いて個人情報を第三者に提供することはありません。
  - (1) 本人の同意がある場合
  - (2) 法令で認められている場合
  - (3) 本人の生命、身体または財産の保護のために必要があると認められる場合
2. 業務委託等について  
利用目的の達成に必要な範囲において、個人情報の取扱い(データ処理、送付物の発送等)を業務委託することがあります。業務委託に際しては、守秘業務を明記した契約の締結とともに、委託会社の情報の取扱いが適切に行われるよう管理、監督します。

### 個人情報の取扱い等に関する問合せについて

この個人情報の取扱いに関する問合せ、個人情報の内容の開示、訂正等の申出については、下記までご連絡ください。

#### 【神奈川大学入試センター】

〒221-8624 横浜市神奈川区六角橋 3-26-1 TEL:045-481-5857 FAX:045-481-5759

# KU 神奈川大学

神奈川大学入試センター 大学院担当

〒221-8624 横浜市神奈川区六角橋 3-26-1  
E-mail: [admissioncenter@kanagawa-u.ac.jp](mailto:admissioncenter@kanagawa-u.ac.jp)  
TEL (045)481-5857

神奈川大学公式ホームページアドレス: <https://www.kanagawa-u.ac.jp/>